

## 9月行事予定

月	日	曜	学校行事	ク委員	学年授業時数						ことば・PTA
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	
9	1	金	始業式 午前授業 安全指導 ICT	始業式・生活指導	4	4	4	4	4	4	
	2	土									
	3	日									
	4	月	給食始 理科出前授業 (6)	全校朝会	5	5	5	6	6	6	
	5	火	計測 (6) ICT	朝学習 (国語)	5	5	6	6	6	6	ことば通級開始
	6	水	計測 (5) SC	朝学習 (算数)	5	5	5	5	5	5	
	7	木	計測 (4) 朝の見守り隊 女子美体験授業 (6) ICT	清掃活動 (3・4)	5	6	6	6	6	6	
	8	金	理科プラネタリウム (6) 計測 (3) 桑の葉染め体験 (4) 巡回相談 (全)	朝学習 (算)	5	5	5	6	6	6	
	9	土	高南祭								
	10	日									
	11	月	計測 (2) 夏休み作品展始	全校朝会・委員会	5	5	5	5	6	6	
	12	火	計測 (1) 区演劇教室 (4) 運動会時間割始	朝学習 (国)	5	5	6	6	6	6	
	13	水	たてわり班長会 午前授業	集会・校内美化	4	4	4	4	4	4	
	14	木	お話パラシュート&ロケット SC 青少年育成委員会 (全校) 5h ICT	読聞	5	6	6	6	6	6	
	15	金	かがやき 夏休み作品展終	朝学習 (算)	5	5	5	6	6	6	
	16	土									
	17	日									
	18	月	敬老の日								
	19	火	避難訓練 係打ち合わせ① (5・6年) ⑥	朝学習 (国)	5	5	5	5	6	6	
	20	水	ICT	集会 (集会委)	5	5	5	5	5	5	
	21	木	たてわり遊び SC	読書	5	6	6	6	6	6	
	22	金	ICT	朝学習 (算)	5	5	5	6	6	6	
	23	土	秋分の日								
	24	日									
	25	月	研究授業4-2 午前授業 ICT	全校朝会	4	4	4	4	4	4	
	26	火	座高円寺ワークショップ (4)	朝学習 (国)	5	5	6	6	6	6	
	27	水		集会 (飼育・栽培)	5	5	5	5	5	5	
	28	木	歯科検診 (全) ICT SC	読書	5	6	6	6	6	6	
	29	金	前日検診 (6)	安全指導	5	5	5	6	6	6	
	30	土									
10	1	日	都民の日								
	2	月	弓ヶ浜移動教室 (6)	全校朝会	5	5	5	6	6	6	
	3	火	弓ヶ浜移動教室 (6)	朝学習 (国)	5	5	6	6	6	6	
	4	水	弓ヶ浜移動教室 (6) 花壇植え付け (2) 午前授業 SC	朝学習 (国)	4	4	4	4	4	6	
	5	木	お話パラシュート&ロケット 見守り隊	読聞	5	5	5	6	6	6	

※保護者・他学年児童鑑賞 11日～15日  
夏休み作品展5日～15日まで

SC…スクールカウンセラー SST…ソーシャルスキルトレーニング ICT…ICT支援員

## 月目標 きまりのよい生活をしよう

### 9月の生活指導

### ◎重点目標 生活のリズムを取り戻そう

夏休み明けは、児童の生活リズムが乱れがちです。まずは早寝・早起き・朝ごはんから、規則正しい生活リズムを取り戻しましょう。手洗い暑さ対策をしながら、元気で楽しい学校生活が送れるように、ご家庭でのご協力をお願いします。

○早寝・早起きを心がけましょう。…睡眠が足りないと授業に集中できません。

○朝ごはんをかならず食べましょう。…脳は、朝食を食べて2時間後に働き出します。





# 杉十

9月号

令和5年9月1日

杉並区立杉並第十小学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/sugi10shou/>

## やり抜く力を付ける2学期に

校長 塩練 裕子

夏休みはどのような体験をされたでしょうか。夏休み号でも話したように、ドリルや教科書をやり直すこともそうですが、学ぶことは身の回りにたくさんあります。ちょっとした日常の活動でも夏休みならではの活動でも、それぞれが体験したことは学びにつながっているのです。

さて、いろいろな体験や学んだことを、ぜひ2学期には大いに発揮してもらいたいです。さらに力を付けるためには、やり抜く力が必要です。ビジネス書などでも取り上げられていますが、ビジネスだけでなく、学習をするにあたって大切なヒントがあります。やり抜く力（GRIT）とは、困難なことに出会ってもへこたれずに最後まで頑張る力です。これは次の4つの要素が必要だとされています。

- G(Guts) : 困難な状況に立ち向かう力
- R(Resilience) : 困難に直面してもしなやかに対応して立ち直る力
- I(Initiative) : 自ら目標を見つけて自発的に取り組む力
- T(Tenacity) : 難しいことをやり抜くために粘り強く取り組む力

ビジネスシーンはもちろんですが、学習の場面でも同じことが言えます。これらの力は、もともと備わっているものではなく、様々な体験を通して身に付けていくことができる力でもあります。もともとのIQが高いからと言って、必ずしも成績がよいというわけではないことや、成績が低いからと言って、必ずしもIQが低いとは言えないことから分かります。

では、どのように力を高めていけばよいのでしょうか。

### ○今より少し難しいことに挑戦する

いきなり高い目標をもっても到達できなければやる気をなくします。目標をスモールステップにして、「できるかも」「どうやったらできるかな」と物事を前向きに捉え、達成感を積み上げていくことが必要です。

### ○興味があることを追究してみる

まったく興味のないことは、たとえ取り組み始めても長続きはしません。ましてや嫌なことを続けようとすると、途中で挫折してしまいます。興味のあることや好きなことだったら誰もが長続きしやすいものです。ある程度続けて次にまた興味のあることに取り組んでみるとよいでしょう。

### ○新しいことにも積極的に取り組む

自分で好き嫌いを勝手に決めてしまうことがあります。新しいことに取り組むと、分からないことを調べたり、考えたりして粘り強く取り組むことが必要になります。

### ○やり抜く力が高い人と行動を共にする

自分で自分の意識や習慣を変えるのはなかなか難しいものです。やり抜く力の高い人と行動を共にすることで、その人の習慣や考えをまねることができます。

2学期は行事もたくさんありますが、季節的にもよい時期です。これまでに蓄えたことを元に、ぜひ一人一人がやり抜く力を身に付け、大いに成長してほしいと思います。



### 【お知らせ】

- 3年2組の本島主任教諭の産休に伴い、大守指導教諭が担任を務めます。そのため、3・4年生の外国語活動は担任が中心に行うこととなります。また、時間講師として 矢内卿子教諭が3年生に配置され、教科指導を担当します。また、体育の大川講師は、引き続き体育の授業を担当します。

## 水泳指導を終えて

水泳担当 安田 富士成  
齋藤 卓也

6月8日から7月14日まで水泳指導を行いました。各学年、6回の授業を行い、それぞれの学年の発達段階に応じた指導が行われました。どの児童も約束を守って安全に、楽しく一生懸命に運動する姿が見られました。児童の体調管理等、ご家庭でのご協力ありがとうございました。杉並第十小学校の水泳指導は、1年生から6年生まで各学年での系統性を意識して進めています。来年度も安全を第一に、水泳が得意な児童も、少し苦手だなという児童も、自分の目標をもって、水泳の楽しさを味わえるように指導をしていきます。



## 6年生社会科見学

第6学年担任 中村 聖子

7月7日(金)に社会科見学で国会議事堂（衆議院）と国立科学博物館に行きました。最後の社会科見学、マナーを守って有意義な見学の時間でした。

国会議事堂では、一学期の社会科で学んだ国の政治の場を実際に見て、学びを、さらに実感することができました。

国立科学博物館の地球館では、地球上の生命や科学について、過去・現在・未来を一気に見て回りました。日本館では、日本列島の自然の成り立ちや生き物の進化など、5年生の国語科で学んだ固有種を実感できる展示物に出会いました。

どの施設でも、熱心に見学して主体的に学ぶことができ、充実した社会科見学でした。今後、社会科や理科、総合的学習の時間につなげて学びを深めていきます。



## 1年生生活科見学

第1学年担任 杉山 明日香

7月4日(火)に生活科見学で多摩六都科学館に行きました。

世界最大級のプラネタリウムに児童たちは大興奮。

「こんなにたくさんの星、初めて見たよ！」

「星座のことがよく分かった！」「すごくきれいでびっくりした！」

と、どの児童も満面の笑みでした。



その後は、グループに分かれて館内の見学を行いました。しくみの部屋やチャレンジの部屋などでは、体と五感を使って、科学や体の面白さ、不思議を味わうことができました。小学校に入って初めてのグループ活動でしたが、児童たちは仲間と協力し合い、上手に見学をすることができました。

今回学んだ自分から進んで学ぶ楽しさや、仲間と力を合わせる大切さを日常生活にも生かしていきます。

## 「お話パラシュート&お話ロケット」

図書担当 鷺見 奈保子

杉十小では、毎月1回、杉十フレンズの方々による「お話パラシュート&ロケット」が行われています。「お話パラシュート」は、図書室からのオンラインでの読み聞かせから、再び教室での読み聞かせとなりました。また「お話ロケット」も、以前のスタイルに戻り、中休みに図書室で行われています。

児童たちはボランティアの方の読み聞かせに夢中になるとともに、リラックスした雰囲気の中で読み聞かせを楽しむ様子が見られます。

全校児童みんなが、同時に読み聞かせを楽しめる、お話パラシュートとお話ロケットの時間は大変貴重なすてきな時間です。杉十小のみなさん、ボランティアの方の読み聞かせを通して本の世界を楽しんでください。

2学期の始まりは、残暑厳しい中ですが、暦の上では秋となります。ぜひ、「月・虫の声・秋刀魚・あきはゆうぐれ…」など、秋を見付けながら「読書の秋」を楽しんでください。



## 小中一貫教育について

小中一貫担当 中村 聖子

1学期の後半、6年生は高南中学校に体験授業に行きました。5年生の3学期にも1回目の体験授業に参加して、今回は2回目です。来年度のことを踏まえて、杉並第三小学校の児童と一緒に授業を受けました。

小学校よりも5分長い50分授業です。どの教科も少しずつ、聞いて、考えて、覚えて、動いて、また考えて答えていく内容でした。6年生の普段の教室での活動を生かして、一人一人が生き生きと応え、自分の考えを組み立てて、発表することもできました。

夏休みには、希望者が、部活動体験にも参加しています。

5年生の時から「キャリア教育」として、杉並第十小学校のこと、地域のことと、考えていく範囲を広げていきます。また、将来の仕事について考え、今の自分を振り返り、今から自分がすべきことと、現在から遠い将来までも見据えて考えを深めています。

小学校の6年間で培った生活の仕方や学び方を、次の3年間でも生かし伸ばしていけるよう、今、何年か後、そして、1年後の自分や周りのこと、と、これからも繰り返し考えていきたいです。

